

＝令和元年度早川南小学校だより＝

はるき



令和2年1月7日

No.39

校長 坂野修一

## 仕上げの3学期！ どう4月を迎えるか…



平野美宇選手が、東京オリンピック団体選手としてメンバー入りしました。良かったです。頑張ってください！そして、順不同になりましたが、令和2年がスタートしました。月並みではありますが、本年もどうぞよろしくお願いいたします。今年のお正月は、それなりの寒さはあったものの毎日穏やかな天候でした。暦も良く、昨日が仕事始めといった方も多かったことでしょう。私自身も、しっかり充電完了させていただきました。

さて、3学期が始まりました。私は今日の始業式の中で、終業式の時にお願い(約束)をした4つの内容を振り返りました。

- ◎新しい目標…目標は立てた様子が窺えました。
- ◎家の手伝い…半数くらいの子どもは、「手伝えた」と答えていました。
- ◎早寝・早起き・朝ごはん…三分の二くらいの子どもが、「できた」と答えていました。
- ◎テレビ・スマホゲーム・インターネット・SNS …ほとんどの子どもが「気を付けた」と答えていました。

その後、授業日数53日(6年生は52日)という短い3学期をどのように過ごし、そして新たな年度を迎えるか、子どもたちに次のような話をしました。

3学期は、1年のまとめの学期であり、高めあう学期です。「まとめ」をするとは、今の学年の学習面や生活面を振り返り、自分やクラスの良さや進歩、成長したことを確認し仕上げをすることです。この1年でできるようになったことは何か、伸びたことは何か、がんばったことは何かなどをしっかりと確認できる3学期にしてください。「高めあう」とは、自分だけでなく、みんなで互いの良さや進歩を伝えあうことです。頑張っている様子を、まわりの友達が伝えてほしいと思います。友達に褒められると、そして、もちろん先生に褒められるとうれしいものです。嬉しいとちょっと頑張りがたくなってきます。これが「高めあう」ということです。

そうした、「まとめ」や「高めあう」ことを全校で表現できる場が、2月の「ありがとうコンサート」であり、3月の「卒業式」です。「ありがとうコンサート」では、これまで積み重ねてきた練習の成果を、お世話になった地域や家族の方々に、そして、吹奏楽活動の中心になってきた6年生に感謝の気持ちを持ち、心をひとつにして最後の演奏活動を創り上げることが目標です。それが終わると「卒業式」に向けてのカウントダウンが始まります。6年生にとっては、小学校6年間の総仕上げ、主役になります。そして、参加する5年生以下のみなさんは、脇役として花を添えることになります。6年生が、どのように小学校生活を締めくくろうとしているのか、下級生全員が注目して見るはずで、その姿が下級生の、特に5年生の目標になるのです。4年生は5年生を…、3年生は4年生を… 1年後の自分の姿を重ね合わせながら、6年生や上級生の頑張る姿をしっかりと見る3学期であってください。

私自身もそうですが、「今年は〇〇を頑張ろう!」「〇〇をやってみよう!」などと目標を掲げている子どもが多いはずで、また、そうであってほしいと思います。「一年の計は元旦にあり」の言葉どおり、今の気持ちを大事にして、子どもたちには頑張ってくださいと思います。本校職員一同、気持ちを新たに、子どもたちのために精一杯頑張ります。引き続き、学校・学年へのご協力をよろしくお願いいたします。

